

こんなこと 決めました

2008年
12月定例会
12月9日～25日

一般会計補正予算（第3号）

1億2062万9千円を追加
〔総額59億5471万9千円〕

野方地区にADSL整備

野方地区は、ADSLのサービス提供エリアから外れていましたが、NTTとの協議が進められており、平成21年6月末供用開始の計画です。

ADSL整備事業費として、NTTへ1千100万円の負担金を支払います。予算財源として、国の補正予算において「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」が創設され、整備事業に全額充てられます。

ADSLとは、普段使っている電話回線を利用して高速なインターネット通信を可能にするデジタル通信技術の一つで、一本の電話回線で通常の音声通話とインターネット通信を同時に行えるのが特徴です。

ハイブリッド車2台購入

「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」を利用して、環境意識の啓発を行うため、乗用車タイプとワゴンタイプのハイブリッド車を計2台購入することになりました。購入予定の車は、トヨタのプリウスとエスティマです。予算額は694万円で、財源は地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金の230万3千円と町債の460万円です。

国民健康保険特別会計へ

4千万繰出し

国民健康保険特別会計の財政安定化支援事業繰入金として、一般会計から4千万円の繰出しを行うものです。

少子化による国民健康保険の被保険者数の減少と医療費の増加に伴う国保会計の健全な運営、財源確保のため、昨年5月26日の臨時会において、国民健康保険税の税率改正を行っていただきます。一般会計から繰り入れを行うことにより、納税者に対し、少しでも財政的な負担を軽減するものです。

茶産地拡大チャレンジ事業

大崎町東部茶生産組合が実施主体となり、連動式荒茶加工施設を導入するための補助金として、1933万6千円を補助するものです。総事業費は3867万2千円で、2分の1が茶産地拡大チャレンジ事業として県から補助されます。

温泉法改正に伴う

安全対策工事

温泉法の改正に伴い「あすばる大崎」関連の予算として、温泉ポンプの安全対策のための外柵工事やガス測定器の購入費などに122万円を計上しました。



あすばる大崎